

被爆70年を核兵器廃絶の転機に

ストップ戦争法案！ 日本を非核平和の方向へ



が「違憲」と断じており、廃案にしくはありません。

安倍政権は、戦争法案を成立させるために国会を無理やり9日間も延長しました。8月、原爆投下や終戦の日にあたって、多くの人びとが核兵器廃絶や平和について思いを寄せるときに、戦争できる法整備を進めさせてはなりません。非核平和の世論と行動でストップさせましょう。

8月の広島と長崎へ、 世界大会にあなただも

今年8月に広島と長崎で開かれる原水爆禁止2015年世界大会は、被爆70年を核兵器廃絶の転機にしようと、全世界に核兵器禁止・廃絶の声と行動を広げること呼びかけます。8月4日には俳優の宝田明さんが自身の戦争体験と核兵器廃絶の思いを語ります。戦争法案反対で行動している若者たちも参加します。

大会では、被爆者の思いや体験を世界に発信します。ノーベル平和賞の候補であるサロー節子さんや谷口稜暉さんも登壇します。国際政治の場で、「核兵器のない世界」の実現へ努力する国連や各国政府の代表が核兵器廃絶の到達点や課題について話します。

核兵器のない世界を実現するのは、日本と世界の草の根の人びとの声と行動です。被爆地から世界へ、核兵器NO、戦争NOの声を発信しましょう。世界大会にぜひご参加ください。

(2015.7.6)

